

【基本情報】

氏名（フリガナ）	仲田 瑛子（ナカダ エイコ）
職名	助教
学位	2009年 博士（学術）
専門分野	臨床栄養学
現在の研究課題	「若年女性における体重推定式の作成」
所属学会	なし
担当科目	基礎化学演習、国語基礎演習 b、英語基礎演習 c

○研究業績等に関する事項

【学術論文等】

発行年	論文名	単著/共著	掲載誌,巻,頁
2009年	視床下部副内側核（VMH）破壊ラットにおける 膵導管細胞の膵内分泌細胞への分化促進	共著	日本臨床生理学会雑誌, 39(1), 47-53, 2009
2009年	視床下部腹内側核（VMH）破壊ラットの腹部臓器細胞増殖に 対する核蛋白添加食の効果	共著	日本臨床生理学会雑誌, 39(1), 55-62, 2009
2008年	新規視床下部性肥満モデルの開発とその病態 —視床下部腹内側核破壊モデルとの比較	共著	肥満研究, 14,211-219
2008年	ストレプトゾトシン誘導性糖尿病ラットにおける アルギニン, ロイシン, アラニン刺激後の 迷走神経肝臓枝のアミノ酸センサーの役割	共著	日本臨床生理学会雑誌, 38(6), 291-297, 2008
2008年	Changes of neuron-specific and apoptosis gene expression levels after ventromedial hypothalamic lesions in rat intestine	共著	Experimental Biology and Medicine,233, 2008
2008年	カルバコール連続投与による迷走神経活動上昇マウスの 腹部臓器細胞増殖促進	共著	臨床生理学会 雑誌,38,151-158, 2008
2008年	視床下部腹内側核（VMH）破壊ラットにおける胃細胞増殖に 及ぼす迷走神経胃枝切断の影響	共著	日本臨床生理学会雑誌, 38, 39-46, 2008
2007年	マウスの内側視床下部破壊による腹部臓器組織細胞の増殖： 視床下部腹内側核の役割	共著	肥満研究: 13, 290-295, 2007
2007年	High-quality RNA extraction from rat pancreas for microarray analysis	共著	Pancreas. 35,98-100, 2007
2006年	視床下部腹内側核破壊ラットにおける 幽門部ガストリン細胞の過形成	共著	日本臨床生理学会雑誌, 36, 19-24, 2006
2006年	VMH 破壊肥満ラットにおける	共著	日本臨床生理学会雑誌,

	過酸化脂質に関する研究		36, 281-288, 2006
2006年	視床下部腹内側核破壊ラットの肥満の成因と病態	共著	自律神経, 43,52-58,2006
2006年	視床下部腹内側核破壊による 視床下部性肥満ラットの成因と病態	共著	日本臨床生理学会雑誌, 36, 235-241, 2006
2005年	1型糖尿病モデル動物 BB ラットにおける 過酸化脂質に関する研究	共著	日本臨床生理学会雑誌, 35, 239-248, 2005

【口頭発表】

発行年	論文名	学会名（開催地）
2008年8月	新規視床下部性肥満モデルの開発とその病態 — 視床下部腹内側核破壊モデルとの比較	第35回日本神経内分泌学会（東京）
2007年2月	視床下部腹内側核（VMH）破壊ラットにおける シナプトフィジン陽性細胞数の増加	第20回日本糖尿病動物研究会（東京）
2007年11月	新規視床下部性肥満の作製	第43回日本臨床生理学会（東京）
2006年10月	VMH破壊ラットにおける腓再生	第26回日本肥満学会（北海道）
2006年10月	VMH破壊の腓再生能	第42回日本臨床生理学会（東京）
2006年11月	VMH破壊ラットの腓組織細胞増殖能と再生能	第55回日本体質医学会（東京）

【教育・職務に関する履歴】

期間	職名
2004年4月～2005年2月	シダックスフードサービス株式会社（栄養士業務）
2009年4月～2010年3月	社団法人 菓子・食品新素材技術センター（食品分析業務）
2010年4月～2015年3月	愛国学園短期大学 教育助手
2015年4月～	愛国学園短期大学 助教